

ひがしやまっ子



教科担任制について

小学校では、令和2年度から5・6年生の外国語活動が教科化になり、これまで以上に教科における専門性が必要になってきました。令和4年度から小学校における教科担任制を導入する国の方針のもと、高知県においても様々な方法で教科担任制を導入することになりました。

東山小における今年度の教科担任制については、下記のようになっています。小学校においてはこれまではほとんどの教科を学級担任が指導するようになっていましたが、高学年を中心に理科・外国語科・音楽・図画工作・家庭科などにおいて専科の先生や隣の学級の先生が受け持つようになっています。

| | 理科 | 家庭科 | 音楽 | 図画工作 | 外国語 | 左記以外の教科 |
|----|-------|-----|------|------|------|---------|
| 6年 | 岡村 | 土居 | 濱口 | 中越 | グゲーニ | 学級担任 |
| 5年 | 岡村 | 土居 | 池谷 | 渡邊 | グゲーニ | 学級担任 |
| 4年 | 岡村 | / | 学級担任 | 学級担任 | グゲーニ | 学級担任 |
| 3年 | 岡村・白石 | | 学級担任 | 学級担任 | 学級担任 | 学級担任 |

【教科担任制とは】

特定の教科の授業を学級担任以外の先生が教えたり、学級担任同士が授業を交換したりするなど、複数の教員で学習や生活指導を協力して行っていく仕組みです。主に小学校5・6年生を中心に実施します。

【どんなメリットがある？】

今年度の理科（岡村）、外国語（グゲーニ）は中学校の専科の教員が関わっていますので、より専門的な立場からの指導が可能になります。また、中学校も教科担任制ですので、中学校生活にスムーズになじむことができると思います。複数の教員が共通理解をもって、指導することで一人一人のよさを伸ばすことができると考えます。

【子ども達の反応は？】

「理科が楽しい、実験がおもしろい！」という声を聞きます。児童による授業アンケートにおいてもほぼすべての項目で（そう思う又は少し思う）の肯定的評価でした。4点式で平均3.9でした。今後、確かな学力に向けて授業改善を推進してまいります。



みんなで取り組もう！



四万十市内の小・中学校すべての学校で次の3つのことを取り組むことを決めています。先日の児童朝会において校長から、本校においても意識して取り組んでさらにより良い学校を目指そう…という話をしました。ご家庭においても話題にさせていただいて、あいさつやくつのかかとをきちんとそろえることができたら、ぜひ褒めていただけたらありがたいです。

まず一つ目はあいさつ です。

あいさつのはいさつはいつも言っていますが、いつでもどこでも誰にでもあいさつをしましょう。誰かに言われてするのではなく、自然にできるようになったらとても嬉しいです。

二つ目はくつのかかとをそろえる です。

靴箱に入れるときそろえていますか。また、トイレのスリッパもきちんとそろえていますか。みんなが気持ちよく毎日を生活するために、意識してそろえていきましょう。



今年度はトイレのスリッパもきちんとそろえていることが多くとても嬉しく思います。次にスリッパをはく人への思いやりを大切にしてほしいと思います。

三つ目は朝読書 です。

朝の限られた時間の読書ですが、この朝読書をするとうちが落ち着いて、一日をスタートすることができます。静かに落ち着いて読書しましょう。



四万十市教育委員会が本校の教育目標といつも児童や教職員に伝えていた「明日も来たいと思う東山小」を横断幕にしてくださいました。子ども達が毎日登下校で通る坂の上のフェンスに掲げています。

4月の始業式で紹介しましたが、早速気づいていた子どもが何人もいました。目標に向けて全教職員、そして児童と共に取り組んでいきます。